

ぜひご覧下さい!!!

決算の概況

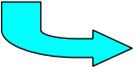
平成21年度に町民の皆さんに納めていただいた税金や、国・県からの補助金・地方交付税などがどのくらい入り、どのように使われたかを示す一般会計等決算が9月町議会定例会で承認されました。
 66億0,258万円の歳入(収入)に対して62億2,974万円の歳出(支出)があり、差し引き3億7,284万円は平成22年度に繰越されました。

平成22年3月末住民基本台帳人口 10,976人

町の貯金と借金 (一般会計 平成21年度末)

貯金 **21億9,672万円**

借金 **62億2,698万円**

町民1人当たりの貯金
 **約20万円**

町民1人当たりの将来にわたる負担
 **約56万7千円**

財源を調整する為の積立金残高・・・ 7億6,775万円
 借金を返す為の積立金残高・・・ 10億2,274万円
 その他の積立金残高・・・ 4億623万円

借金の残高は・・・あと 62億2,698万円

上記のうち、地方債(借金)の種類ごとに異なりますが、毎年返済する元金と利息の30%~100%の割合で地方交付税(国から全国の市町村に配分されるお金)において措置されます。

町民1人あたりの歳出決算額(一般会計)

56万8千円 / 年

町の歳出経費を平成22年3月末の人口10,976人で割って計算しています。

まちの財政(一般会計)を、年間収入300万円の家庭に置き換えてみると1ヶ月当たりの収入支出は・・・

支出 (283万円 / 年)		収入 (300万円 / 年間)		
生活費など (人件費・扶助費)	66,283円 28.1%	事業収入 (町税)	30,750円 12.3%	自主財源
光熱水費、車の購入など (物件費)	22,881円 9.7%	パート収入 (使用料など)	11,750円 4.7%	
家や車の補修費 (維持補修費・災害復旧費)	3,774円 1.6%	その他 (繰越金、諸収入)	13,500円 5.4%	
町内会費・寄付金 (補助費など)	42,223円 17.9%	預金引出し (基金の繰入れ)	1,750円 0.7%	
家の新築・改築など (普通建設事業費)	37,741円 16.0%	小計	57,750円 23.1%	
ローン返済 (公債費)	35,147円 14.9%	親などからの援助 (地方交付税・補助金など)	171,250円 68.5%	依存財源
子どもへの仕送り (繰出金)	26,655円 11.3%	借入金 (町債)	21,000円 8.4%	
預金(貯金) (積立金)	1,179円 0.5%	小計	192,250円 76.9%	
支出合計	235,883円 100.0%	収入合計	250,000円 100.0%	

四捨五入処理しておりますので合計が合わない場合があります。

平成21年度 決算報告

一般会計の目的別歳出決算の状況

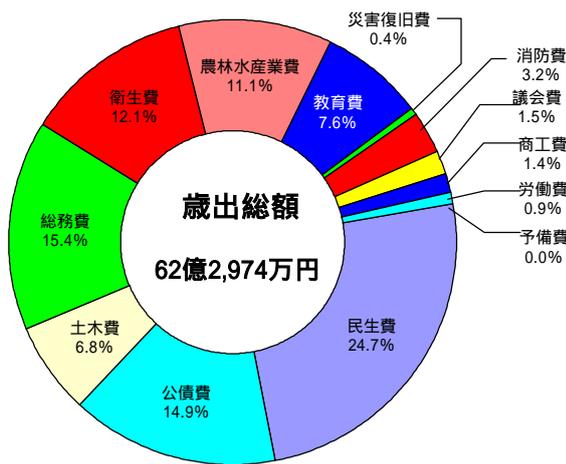
単位: 万円

支出 **62億2,974万円**

決算額(一般会計)は、平成20年度と比較して4億8,786万円、8.5%の増となりました。

目的別に見てみますと、総務費で3億7,634万円、農林水産業費で1億6,112万円の増と大幅に伸びておりますが、これは、定額給付金事業や経済危機対策事業及び、雇用対策事業によるものであります。また、土木費・衛生費・災害復旧費につきましては減っており事業量の減少や災害発生件数が少なかったためであります。

公債費(借金返済)につきましても平成20年度決算をピークに減少に転じましたが、引き続き多額の支出が必要で高い水準で推移する見込であります。



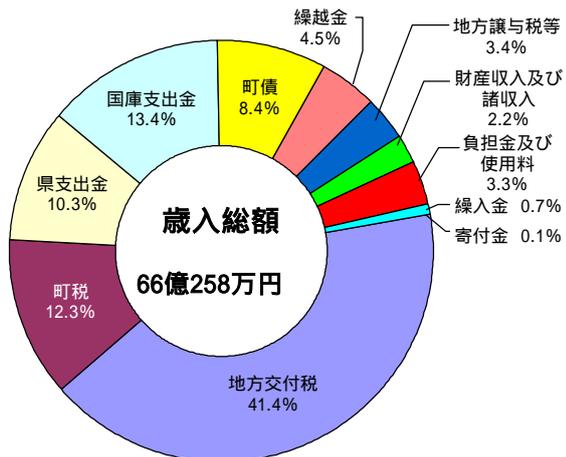
年度 款	平成20年度	平成21年度	前年度比 (%)
	決算額	決算額	
民生費	149,909	153,546	2.4
公債費	98,054	93,050	5.1
土木費	47,121	42,540	9.7
総務費	58,107	95,741	64.8
衛生費	82,552	75,630	8.4
農林水産業費	53,155	69,267	30.3
教育費	45,376	47,196	4.0
災害復旧費	6,728	2,318	65.5
消防費	20,804	19,916	4.3
議会費	9,153	9,130	0.3
商工費	3,229	8,760	171.3
労働費	0	5,880	皆増
予備費	0	0	0.0
合計	574,188	622,974	8.5

収入 **66億258万円**

決算額(一般会計)は、平成20年度と比較しまして5億5,961万円、9.3%の増となりました。

主な増額の要因としましては、国の定額給付金関連交付金が1億8,152万円、国の経済対策関連交付金が2億7,533万円、県の緊急雇用関連に伴う交付金が5,875万円などがあげられます。

収入総額の41.4%を地方交付税(国からの配分金)が占めており、町税におきましては景気低迷及び人口の減少等により減収傾向にあります。このように地方交付税に依存した財政運営となっておりますので、今後、地方交付税が減額されることになりまして更に厳しい財政運営を迫られる事になります。



単位: 万円

年度 款	平成20年度	平成21年度	前年度比 (%)
	決算額	決算額	
地方交付税	271,685	273,432	0.6
町税	83,635	81,183	2.9
県支出金	58,191	67,896	16.7
国庫支出金	39,960	88,514	121.5
町債	58,551	55,208	5.7
繰越金	23,485	30,109	28.2
地方譲与税等	23,176	22,497	2.9
財産収入及び諸収入	15,045	14,822	1.5
負担金及び使用料	19,473	21,794	11.9
繰入金	11,070	4,717	57.4
寄付金	26	86	230.8
合計	604,297	660,258	9.3

特別会計の決算

国民健康保険特別会計		
	平成20年度	平成21年度
歳入	14億9,378万円	14億8,930万円
歳出	13億6,471万円	13億8,026万円
差引額	1億2,907万円	1億904万円
老人保健特別会計		
	平成20年度	平成21年度
歳入	1億4,911万円	288万円
歳出	1億4,784万円	204万円
差引額	127万円	84万円
後期高齢者医療特別会計		
	平成20年度	平成21年度
歳入	1億944万円	1億1,267万円
歳出	1億567万円	1億831万円
差引額	377万円	436万円
介護保険特別会計		
	平成20年度	平成21年度
歳入	12億2,707万円	12億3,786万円
歳出	11億4,143万円	11億6,530万円
差引額	8,564万円	7,256万円
久米財産区特別会計		
	平成20年度	平成21年度
歳入	1,402万円	3,387万円
歳出	1,230万円	3,278万円
差引額	172万円	109万円
下水道事業特別会計		
	平成20年度	平成21年度
歳入	5億3,312万円	5億4,540万円
歳出	5億1,662万円	5億2,823万円
差引額	1,650万円	1,717万円
上水道事業特別会計		
収益的収支	平成20年度	平成21年度
収入	1億7,866万円	1億7,664万円
支出	1億5,747万円	1億6,151万円
差引額	2,119万円	1,513万円
資本的収支	平成20年度	平成21年度
収入	2,138万円	400万円
支出	8,057万円	8,649万円
差引額	5,919万円	8,249万円

資本的収支の不足額については当該年度分消費税及び地方消費税の調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補っています。

平成21年度の主な事業費	
総務費	
定額給付金給付事業	1億7,882万円
生活対策臨時交付金事業	1億800万円
経済危機対策臨時交付金事業	6,316万円
民生費	
国民健康保険特別会計繰出金	74,522万円
介護保険特別会計繰出金	1億5,931万円
後期高齢者医療特別会計繰出金	1億7,303万円
町立保育所運営費	1億3,178万円
衛生費	
人吉球磨広域行政組合負担金(ごみ・火葬場等)	1億4,006万円
球磨郡公立多良木病院負担金	3億6,356万円
住民健康診断事業	2,849万円
乳幼児医療費扶助	3,588万円
労働費	
緊急雇用創出事業	4,652万円
ふるさと雇用再生特別事業	1,228万円
農林水産業費	
中山間地域等直接支払制度交付金	6,682万円
県営経営体育成基盤整備事業 多良木第一地区	8,750万円
林道湯原線整備事業(繰越分を含む)	9,641万円
町有林木材搬出事業	4,656万円
商工費	
都市農山村総合交流促進施設設置事業	5,471万円
土木費	
単県道路整備負担金	2,462万円
下水道事業特別会計繰出金	1億8,072万円
道路維持費	6,567万円
町道荒水谷皆越線整備事業	6,425万円
町営住宅管理費	2,598万円
消防費	
上球磨消防組合負担金	1億5,424万円
教育費	
太田家住宅修復整備事業	3,100万円
大久保遺跡群発掘調査事業	2,235万円
各小学校施設整備事業	4,769万円
災害復旧費	
公共土木施設災害復旧事業	549万円
農業用施設災害復旧事業(繰越分を含む)	1,682万円
公債費	
起債(借入金)の償還	9億3,050万円